



6月からすでに猛暑が続いておりましたが、今月になってさらに沸騰するような暑さです。今年の夏は暑すぎて蝉があまり鳴きません。あの暑苦しいと思っていた蝉しぐれが今となっては恋しい。外出はできるだけ控えて涼しい室内で本でも読みましょう。教育ライブラリーには、たくさんの教育図書、研究紀要・論文、教育雑誌、視聴覚資料などがあります。研究や研修にぜひお役立てください。教育ライブラリーでは、閲覧はもちろん貸出もできます。基本的に土曜日も利用できます。開館予定日は当ホームページでご確認ください。

## 書籍紹介

### ① 「問いのデザイン 創造的対話のファシリテーション」

安齋勇樹・塩瀬隆之/著  
(学芸出版 2020年発行)

「対話的な学び」や「協働的な学び」が重視されるようになって、授業では話し合いの機会が増え、職員の研修でもワークショップ形式のものが増えてきました。しかし、発言があまり活発に行われなかったり、話し合いが散漫になって学びが少なかったりという経験はありませんか。そういう場合は、話し合いの「デザイン」に問題があるのかもしれません。話し合いのテーマである「問い」が問題の核心をとらえていなかったり、問いが抽象的で自分事として考えられないものになっていたりということが多いようです。本書では、問題の本質を捉え解くべき課題を定める「課題のデザイン」と、問いを投げかけ創造的対話を促進する「プロセスのデザイン」の2点から「問いのデザイン」について詳述してくれます。解くべき課題を捉え主となる問いをデザインする際に陥りがちな過ちや、話し合いの過程で対話を活性化するために補助的に発する「足場かけ」としての問いなどが非常に参考になります。こういうふうに入れば参加者の思考や感情が刺激され、集団のコミュニケーションが誘発されるはずと、著者が示すたくさんの実例を読むと、「なるほど」と膝を打ち、自分もその話し合いに参加したくなります。本書はいわゆる教育書ではありませんが、授業や研修のデザインをする際には、たいへん参考になるでしょう。

### ② 「モチベーションをまなぶ 1 2 の理論

ゼロからわかる「やる気の心理学」入門！」

鹿毛雅治/編  
(金剛出版 2012年発行)

教育という営みや、学習や授業について語るとき、「やる気」は重要な要素の一つです。子どもがやる気を持てる授業の導入に…、意欲を高めるための教材の提示の仕方は…などと考えることが多い教員のみなさん！！「やる気」というものの正体を知りたいとか、その心理的なメカニズムを知ってモチベーション制御をしたい、と思ったことはありませんか？

この本は、複数の心理学者が読者に対して「やる気」を分かりやすく紹介するというコンセプトで編集されていて、近年の代表的な「やる気」に関する心理学の考え方（モチベーション理論）が述べられています。1 2 の理論（内発的動機づけ、自己決定理論、接近・回避動機づけ、他者志向的動機、自動動機、フロー理論、達成目標理論、自己認知、セルフ・エフィカ

シー、自己制御学習、学習性無力感、そしてパーソナルセオリー) が、「やる気」という不思議なもの の正体を複眼的に捉える手助けをしてくれることでしょう。

「やる気」のメカニズムを知り、「やる気」を引き出したたり高めたりといったモチベーション制御につなげてみませんか。

## 雑誌紹介

雑誌名	号	特集等 (抜粋)
国語教育 (明治図書)	7月号	<p>【特集】まるごとわかる！説明文・文学の「発問」図解</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>◇図解でチェック！「発問力」を磨く5つの習慣</li> <li>◇図解でみる！NG 発問・OK 発問</li> <li>◇図解でわかる！説明文の発問</li> <li>◇図解でわかる！文学の発問</li> </ul> <p>【連載】◇言葉による見方・考え方を働かせる学習課題</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>◇おもしろすぎて誰かに話したくなる 教室から広がるオノマトペ</li> <li>◇学びが見える！今月の国語板書録</li> <li>◇AI 活用と「料理の比喻」 作文指導が身近に、柔軟に</li> </ul>
社会科教育 (明治図書)	7月号	<p>【特集】子どもが主役になる問題解決型学習 熱中教材20選</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>◇子どもが主役になる「問題解決型学習」理論と方法</li> <li>◇子どもが主役になる「問題解決型学習」成功のポイント</li> <li>◇社会参画の主体性を育む「問題解決型学習」単元開発と授業デザイン</li> <li>◇子どもが主役になる「問題解決型学習」教師のアプローチと注意点</li> <li>◇子どもが主役になる授業における「主体的に学習に取り組む態度」の見取りと評価のポイント</li> <li>◇子どもの主体性から考える社会科「問題解決型学習」「自己調整学習」「自由進度学習」</li> <li>◇[授業最前線] 熱中教材でつくる！子どもが主役になる問題解決型学習プラン (小学校・中学校・高等学校)</li> </ul>
数学教育 (明治図書)	7月号	<p>【特集】定期テストの良問100題 前編</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>◇1年 正負の数/文字と式/方程式</li> <li>◇2年 式の計算/連立方程式/一次関数</li> <li>◇3年 多項式/平方根/二次方程式/関数 <math>y=ax^2</math></li> </ul> <p>【連載】◇現実の世界の事象からの数学化を促すストーリー</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>◇目標づくりから考える数学の授業デザイン</li> <li>◇テストづくりの技術を磨く 考え方を読み解く</li> </ul>
理科の教育 (東洋館出版社)	7月号	<p>【特集】学習の改善につながる児童生徒による評価</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>◇児童生徒による評価がもたらす成果</li> <li>◇児童生徒による評価を生かした授業実践 (小・中・高)</li> </ul> <p>【連載】◇予測不可能！まゆ玉ころがし</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>◇ブタの血液の観察 ◇魅力的な鉱物の実験④</li> <li>◇電流と磁界 直流と交流の違いは何？</li> </ul>
英語教育 (大修館書店)	7月号	<p>【特集1】題材を「自分事」にする工夫</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>◇3つの仕掛けが課題を「自分事」にする</li> </ul>

		<ul style="list-style-type: none"> <li>◇場面絵を活用して児童同士のやり取りを「自分事」にする</li> <li>◇英語に対するモチベーションを高める授業の工夫</li> <li>◇プロジェクト学習「海外旅行に行こう」</li> <li>◇文法書の例文を「自分事」にする工夫</li> <li>【特集2】現職教員の大学院での学び</li> <li>◇私が学び続ける理由</li> <li>◇日々の授業を理論的に理解して深める</li> <li>◇現役教員による海外大学院留学体験記</li> <li>【特別記事】夏の学会・研究会案内</li> </ul>
<p>道徳教育 (明治図書)</p>	7月号	<ul style="list-style-type: none"> <li>【特集】「話し合い」で子どもの本音をどう引き出す？</li> <li>◇「話し合い」で子どもはなぜ本音を言わなくなるのか？</li> <li>◇本音の「話し合い」成否を握る「問い返し」の技術</li> <li>◇授業名人が実はやっている「話し合い」で子どもの本音を引き出す技</li> <li>◇盛り上がり必至！子どもの本音を引き出す「話し合い」バリエーション</li> <li>◇ここで差がつく！子どもの本音を引き出す「話し合い」テクニック</li> <li>◇本音が出ない！「話し合い」の困った場面、私はこうします</li> <li>◇子どもが本音を語った忘れられない授業レポート</li> <li>◇保存版 子どもが黙っていらなくなるオススメテーマ&amp;教材一覧</li> <li>【連載】◇もっと授業がうまくなる道徳教材研究のすゝめ</li> <li>◇新・道徳授業論 子ども[解る]と[判る]をどのように生かし合うか</li> </ul>
<p>授業力&amp;学級経営 力 (明治図書)</p>	7月号	<ul style="list-style-type: none"> <li>【特集】子どものためのポジティブ所見文例1000</li> <li>◇生活編 朝の会・帰りの会/日直/係活動/給食/掃除/整理整頓 他</li> <li>◇学習編 国語/算数/生活・社会/理科/音楽/総合/課題解決/発表 他</li> <li>◇行事編 学級活動/児童会活動/クラブ活動/生徒会活動/運動会 他</li> <li>◇ネガポジ変換表</li> <li>◇特別なニーズのある子どものための所見文例</li> <li>◇子どもの可能性を広げるキーワード&amp;所見文例</li> <li>◇[第2特集]自由進度学習と通知表所見</li> <li>【連載】◇ChatGPT 画像生成を授業に活かす！</li> <li>◇子ども・保護者と信頼でつながる12か月の学級通信</li> <li>[7月]成長したことを見つめ直し、夏休みの良い入口に</li> <li>◇ミドルリーダー発！「働き方改革」のマインドセット&amp;実践事例</li> <li>◇「知りませんでした」ではすまされない!? Q&amp;A で学ぶ学校著作権</li> <li>◇「スゴ論」おもしろすぎて1分で読める海外のスゴい論文</li> <li>日本の子どもの学力、世界でどの位置？</li> <li>◇学校の中の“まちがえない”合理的配慮</li> <li>◇デジタルを生かす授業×アナログを生かす授業 体育×ICT</li> </ul>
<p>生徒指導 (学事出版)</p>	7月号	<ul style="list-style-type: none"> <li>【特集】複雑化・困難化する「ネット・SNS」のトラブル</li> <li>◇中高生のネット・SNSトラブルに対して学校ができること</li> <li>◇ネットやSNSを介したいじめは何が「危ない」のか？</li> <li>◇インターネットの過剰使用がもたらす様々な影響</li> <li>◇教職員のICT利活用に関するトラブルを防ぐ</li> </ul>

		<p>◇様態の見えにくいネットトラブルに組織的に対応する</p> <p><b>【連載】</b>◇学校の自浄能力を高める子ども主体の集団活動</p> <p>◇「管理から自己決定へ」教育大綱に定めるつくば市の思い</p> <p>◇不適切指導・体罰に関する保護者からの訴え</p> <p>◇裏で支える教師の生徒会活動 生徒が教師を育てる場</p> <p>◇教師を楽しむ仕事論 三者面談で気づく「生徒との向き合い方」</p> <p>◇全国フリースクール通信</p> <p>かかわりを通して見える子どもの多様な背景</p>
教職研修 (教育開発研究所)	7月号	<p><b>【特集1】</b>カスハラ条例で学校を守る。そして開く 保護者・地域とともに学校をつくるために</p> <p>◇東京都「カスタマー・ハラスメント防止条例」を学校で生かす</p> <p>◇学校で何がカスハラにあたるのか ◇「カスハラ」と学校管理職</p> <p>◇[ケーススタディ]「カスハラ」があった場合の学校の対応</p> <p>◇[座談会]学校は保護者に「カスハラです」と言えるのか？</p> <p>◇「正当なクレーム」の受け止め方</p> <p>◇「専門性の尊重」が「ハラスメント」を遠ざける</p> <p><b>【特集2】</b>今、問い直す「標準の数」 これからの授業時数(間)・学級人数・学校規模の再設計</p> <p>◇その「標準の数」、何のためにある？ 公立学校の使命とともに考える</p> <p>◇授業の「時数(間)」をもっと柔軟かく設計する</p> <p>◇「35人学級」で本当に子どもは支えられているか</p> <p>◇効率や資源で語り切れない「学校規模」を探る道</p>
初等教育資料 (東洋館出版社)	7月号	<p><b>【特集1】</b>防災教育の充実</p> <p><b>【特集2】</b>デジタル学習基盤の活用による質の高い探究的な学び</p> <p><b>【連載】</b>◇教育の扉 まず「好き」を大切に／安彦良和(漫画家)</p> <p>◇合言葉は「わくわく」 小規模校の利点を生かした教職員の育成</p> <p>◇「自立した学び」の実現に向けて 「芝園スタイル」の実践から</p> <p>◇特別支援学級等における防災教育の充実</p>
中等教育資料 (学事出版)	7月号	<p><b>【特集】</b>各教科等の指導における問題発見・解決能力の育成① (国語、社会、地理歴史・公民、数学)</p> <p><b>【連載】</b></p> <p>◇教育小景 学び・遊びの本質とは!? ワクワク!“創“と“知“の循環</p> <p>◇高等学校 特色ある教育活動 香川県 未来を生きる力を育む特色ある学びの場をめざして</p> <p>◇StuDX Style 全ての子供をゴールへと導く授業構想 GIGA スクール環境と1人1台端末を活用した</p> <p>◇チーム学校で特色づくり 産・官・学の連携による地域貢献活動 「あらかわチャレンジ」～世界規模で考え、あしもとから行動する SDG'sの取組～</p> <p>◇産業教育のページ 高等学校「工業科」における教育の魅力</p>
実践みんなの特別 支援教育 (Gakken)	7月号	<p><b>【特集】</b>文字に出会い、学ぶ楽しさを知る！ 特別支援学校での「読み」の導入 [概論] [実践]</p> <p><b>【連載】</b>◇あなたに寄り添う伴走型相談所 真の支援ニーズの読み取り方</p>

		<p>◇こどもを理論的に捉える「みたてラボ」 発達とその障害とは？</p> <p>◇ちゃんと説明できる？特別支援教育のきほん 交流及び共同学習</p> <p>◇マンガでわかる PBS (ポジティブ行動支援)</p>
<p>特別支援教育研究 (東洋館出版社)</p>	<p>7月号</p>	<p>【特集】「各教科等を合わせた指導」の本質 合わせた指導だからこそできる授業づくり</p> <p>【巻頭言】「BE THE PLAYER」を具現化する取組について</p> <p>【連載】◇高等学校における特別支援教育の充実 民間学習塾との連携</p> <p>◇明日から役立つ知識&amp;スキル 初めてのプール指導、準備すること、気をつけることは</p> <p>◇教材・教具の定番レシピ 図画工作・美術の教材レシピ Part 2</p> <p>◇これで解決！所見の書き方、評価の仕方 各教科等の評価の実際</p> <p>◇学びの質が高まる 「日常生活の指導」で大切なことは何でしょう？</p> <p>◇職業教育ライブラリー 我が校の自慢・逸品・優れ技！</p> <p>◇実践レポート 特別支援学級・交流学級が共に育ち合う「くすのき郵便局」共生し育ち合う集団を目指した授業づくり</p>
<p>学校図書館 (全国学校図書館 推進協議会)</p>	<p>6月号</p>	<p>【特集】居心地のいい学校図書館とは？ サードプレイスとしての役割を考える</p> <p>◇良き「第三の場」としての学校図書館</p> <p>◇サードプレイスとしての学校図書館を目指して 学校図書館における「世話人」としての理論的実践</p> <p>◇人がいる学校図書館っていい！</p> <p>◇すべての利用者のための学校図書館とは</p> <p>◇サードプレイスとしての飯能高校すみっこ図書館</p> <p>◇学校図書館の強みを活かした校内居場所カフェ びっくりカフェが学校図書館にハマった理由</p> <p>◇夜間定時制高校ならではの学校図書館 福島県立会津第二高等学校での実践報告</p> <p>【連載】◇第30回「日本絵本賞」選考報告</p> <p>◇キラリ！司書教諭 司書教諭はじめの一步 学校司書に学ぶ</p>
<p>高校教育 (学事出版)</p>	<p>7月号</p>	<p>【特集】高校改革、次の論点</p> <p>◇根源的な問いを含んだ「審議まとめ」</p> <p>◇全日制・定時制・通信制の課程を越えた学び</p> <p>◇高校の学習指導をどう充実させていくか</p> <p>◇2030-2040年の高校教育</p> <p>◇高校WG「審議まとめ」について</p> <p>【特別企画】教育現場で“生成AI”は使えるのか？リアルな声と導入の壁</p> <p>【連載】◇シン・高校教育論 私学の理事長の仕事とは</p> <p>◇我が県の新しい高校新しい教育 統合を機に新たな教育を 香川県 ／住野正和 (香川県立小豆島中央高等学校教頭)</p> <p>◇「探究」を探究する 堀川高校の探究の深化を追う(1)</p> <p>◇時の眼 AI時代には知識が不可欠という矛盾の意味</p>

<p>道徳と特別活動 (文溪堂)</p> <p>8月号</p>	<p>【特集1】『同調圧力』『正解主義』への偏りからの脱却」を掘り下げる —「顕在化する課題」を道徳と特別活動で捉える—</p> <p>【特集2】子供たちの多様な他者と協働する力を育てる特別活動 —全特活研・全小行研全国大会に向けて—</p> <p>【連載】◇「学級活動(1)の基礎・基本に関わるQ&amp;A」 ◇「自己の生き方についての考えを深める、『私たちの道徳』活用事例」 【基礎講座】◇「いじめを未然に防止する」 ◇「三つの『もんがまえ』」 ◇「『通信簿の所見』と『休み明けの指導』」 ◇「『自由とは何か』を問い直す道徳科の授業—価値観の揺さぶりと対話的な学びによる自己構築を目指して—」 ◇「学校行事と児童生徒会活動の関連を重視したあたたかい学校づくり『ほめほめの会』の実践を通して—」</p>
<p>学校事務 (学事出版)</p> <p>7月号</p>	<p>【特集】次世代型「チーム学校」と事務職員に求められるリーダーシップ ◇置かれた場所で最高の笑顔とリーダーシップを ◇情報をつなぎ、協働が生まれる学校へ ◇事務職員がリーダーシップを発揮するための2つの能力と2つの業務 ◇自分事から始める次世代型「チーム学校」</p> <p>【巻頭企画】臨床心理士が選ぶ 心が風邪をひきそうなときにおすすめのマンガ/浅井音楽(臨床心理士・作家)</p> <p>【連載】◇子どもの権利が満たされる学校へ 休み時間に休めない ◇学校事務ICT時短術 QRコードを利用した出退勤管理システム ◇好循環を生む共同学校事務室としての校務運営参画 ◇気になる教育トピック 人材確保法の制定経緯と内容、現状</p>
<p>指導と評価 (日本教育評価研究会)</p> <p>7月号</p>	<p>【巻頭言】世界が生きるに値すると感じられるために</p> <p>【特集1】教育・心理検査の効果的な活用 ◇学力向上に向けた教育・心理検査の活用 ◇認知能力検査「NINO」を活用した学力向上策 ◇学びのエンゲージメントテスト「ET」の活用 ◇検査結果の効果的なフィードバック 子ども参加型のケース会議 ◇非認知能力検査「S2」の紹介</p> <p>【特集2】不登校の子どもの学びの場 ◇不登校の現状と「学びの場」 ◇みんなが主役の学校     玖珠町立くす若草小中学校(学びの多様化学校)の歩み ◇子どもたちが安心できる場所での支援     吉川市教育支援センターにおけるアウトリーチ支援事業 ◇日本初の「信州型フリースクール認証制度」がめざすもの     当事者性の確保と行政の伴走による「共創」の実現 ◇「オンラインの学びの場」もあたりまえにするために</p>
<p>教育ジャーナル (Gakken)</p> <p>29号</p>	<p>【インタビュー】教師の働き方の実態と改善を、法律によって“見える化”する 学校はこのピンチから抜け出せるか</p> <p>【特集1】学習指導要領改訂のゆくえ「現場の先生にとって、実現可</p>

	能性の高いものに」学習指導要領改訂のゆくえ／田村学主任審議官 【特集2】真の自尊心を、若手教職員に育みたい 校長アンケート 【連載】◇ZOOM UP！霞が関 教員養成課程、必須単位削減へ ◇自ら[すべきこと]を考える(計画力) その実現に必要な『情報』とは
--	---